

みんなの広場



▲特設ステージでは「イケメンコンテスト」等のイベントが行われ、拍手と笑いに包まれました。
▶30万人の人出でにぎわった第29回所沢市民フェスティバル。

10月26日(日)／所沢航空記念公園
(撮影／市民カメラマン・岩田洋一)



▲秋日和のさわやかな風に誘われて八国山の尾根道を散歩中、いろいろな種類のキノコを見つけてきました。
10月29日(水)
(写真と文／松が丘・岡田 充)



▲クライマックスシリーズを制した埼玉西武ライオンズは、2008年日本選手権シリーズで4年ぶり13回目の日本一に輝きました！
10月22日(木)／西武ドーム
(写真はクライマックスシリーズ／©SEIBU Lions)



みんなが楽しくエコ活動！

環境レポーター「エコちゃん」が行く

市立保育園、園児たちの省エネ活動

- ◆園児たちは、どんな取り組みをしているの？
7月に、5歳児クラスの園児が「夏の省エネデー」に参加しました。
- ◆「省エネデー」では、どんなことをしたの？
お家の人と一緒にチェックシートに書いてあることをしました。こんなことをしてみました！



- ▼部屋を出るときは明かりを消す
- ▼テレビを観ないときは主電源を切る
- ▼ご飯やおかずを残さず食べる
- ▼洗面がきのとき水を流し放しにしない

▼暑くなっている地球にお手紙も書いたんだよ。一部を紹介するね。

- 地球の熱がなおるように、ほくもテレビを消します。
 - 地球がんばって、いつまでもキレイな地球でいてね。
 - 地球にいい子いい子してあげる。
 - 私たちががんばるから地球もがんばってね。
- 【保護者からのお手紙】
ママは、なるべく車を使わず自転車にして頑張っています。一人ひとりが1つでも協力してくれたら地球が喜ぶよね。これからも地球のために頑張るね。
◎園児たちは、今月の「冬の省エネデー」にも取り組みます。
問い合わせ 環境総務課 (☎2998-9133・FAX2998-9394)

皆さんからの写真や投稿をお待ちしています！

- ▶「みんなの広場」では、エッセイおよび市内で撮影した写真やイラストなどを募集▶写真には撮影日・場所・コメント(約60字)を明記▶エッセイはテーマにそって300字以内▶次のテーマは『仲よし兄弟(姉妹)』▶文章は添削あり▶締め切りは1月8日(休)必着▶掲載者には記念品を進呈◎いずれも住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ〒359-8501並木1-1-1所沢市役所秘書広報課「みんなの広場」係へ郵送またはEメール(アドレスhiroba@city.tokorozawa.saitama.jp)でご応募ください。

はつらつ野老っ子



秋空の下でのゲートボール大会。小柄ながらも勢いのある打球を確実にゲートに通過させる女性がいきました。『第1ゲート通過！』の声とともに、女性は次の球を打つために走ります。廣田藤枝さんは100歳にしてこれほどまで元気なゲートボールプレイヤーです。

ゲートボールは体だけでなく頭も使うところに魅力があると廣田さんは言います。「作戦を考えながら球を打つ瞬間はとてもワクワクします」と笑顔で話します。

廣田さんは明治41年に7人姉弟の長女として福岡県久留米市で生まれました。子どもの頃のことを言うと「弟が3人もいたので、おてんばで男の子たちと一緒に遊んだものです」と懐かしそうに話します。福岡県内の高等女学校に通っていたときに母親を亡くし、弟や妹たちの面倒を見ながら家の手伝いをする生活を続けました。

20代後半に結婚し、その後ご主人の転勤に伴って上京。所沢には昭和43年に引っ越して来ました。廣田さんは民生委員・児

100歳の現役ゲートボーラー

廣田 藤枝さん (松葉町在住)

童委員を長年にわたって務め、地域福祉に貢献しました。廣田さんの元気はグラウンドだけではありません。出かけるのが好きでほとんど毎日買い物に行きます。病氣知らずの廣田さんは、好き嫌いなく何でも食べます。特にお刺身とうなぎが好物とのこと。

ゲートボールは70歳を過ぎてからご主人と一緒に始めました。「みんなと和気あいあい楽しく過ごせるゲートボールは私の生きがいです」、また「仲良くしてくれる仲間には本当にありがとうございます」と感謝の気持ちも忘れません。

ゲートボールの練習は週に2日というスーパーおばあちゃん。長生きの秘けつは『くよくよせず、毎日楽しく過ごすこと！』と教えてくれました。

さあ、皆さんも長寿を目指して今日から実践してみましょ。▲廣田さんナイスショット！(中央)



歴史再発見 ところざわの文化財



城の下にある古墳 ～滝の城横穴墓群～

本紙9月号では、戦国時代の城跡「滝の城」について紹介しましたが、この城の本丸下には「横穴墓」と呼ばれる墳墓が存在しています。それは、城が築かれるおよそ800年前に造られたものです。

横穴墓とは横穴古墳ともいわれ、古墳時代から奈良時代にかけての墳墓形態のひとつです。丘陵斜面の中腹に横穴を掘って通路が設けられ、その先に玄室と呼ばれる遺体を安置する広い平坦面が構築されています。遺体が安置された後は、横穴の入口は岩や粘土などによってふさがれるため、滝の城を築いた人々は、よもやこの下に太古の要人が眠っていたとは知る由もなかったのではないのでしょうか。

昭和51年(1976)、城の崖面の崩落を防止する工事中に発見され、この横穴墓がはじめて明らかになり、9基の横穴墓を調査しました。さらに周辺に10基以上の横穴墓の存在が確認され、大規模な横穴墓群(滝の城横穴墓群)が形成されていたことがわかりました。

横穴の通路から出土した土器によって、これらの横穴墓群は7世紀中ごろを中心に形成されたと考えられています。このほか副葬品として金環やガラス玉なども出土しました。また、4個体の人骨を検出し、分析の結果30代と50代の男女で、歯槽膿漏に侵されていたこともわかりました。

滝の城横穴墓群は、古墳時代の所沢を明らかにするうえでも貴重な墳墓として市の指定文化財になっています。

問い合わせ 文化財保護課 (☎2998-9253・FAX 2998-9128)



▲発掘調査の様子



世界中の子どもたちにおもちゃをばこんでいるサンタさんは、すごいと思います。そして、どこでおもちゃを買って来られるんだろう。なんて、サンタさんは世界中の子どもたちがほしいものがわかるんだろう。すごいと思います。でも、なんでおともちゃがどうしてはあけないんだろう。きつと子どもがすきだからかな。クリスマスがいよいよ、どんなおこしをしようかな。



世界中の子どもたちにおもちゃをばこんでいるサンタさんは、すごいと思います。そして、どこでおもちゃを買って来られるんだろう。なんて、サンタさんは世界中の子どもたちがほしいものがわかるんだろう。すごいと思います。でも、なんでおともちゃがどうしてはあけないんだろう。きつと子どもがすきだからかな。クリスマスがいよいよ、どんなおこしをしようかな。

プレゼントの正解

東狭山ヶ丘・川勝 信幸

子どもへのクリスマスプレゼントには、ゲームソフトなどが多いようである。情報通信が発達した現代でも、明るい未来を予見させる読み物や子どもにプレゼントすれば、後から思い出し出になると思ふ。私も子どもころ読んだイラスト入りのSF小説が、今も鮮明に記憶に残っている。

ガリレオとサンタクロース

松が丘・工藤 直子

でも、サンタクロースの存在は信じているらしく、クリスマス朝、枕元にあるプレゼントは、サンタがこっそり家に入ってきて置いてくれたかと思っているんだって。うーん、それって物理学的にはどうなのか。今度聞いてみようと思う私は、なんにいじわるな大人なの。



母のクリスマスプレゼント

和ヶ原・山ノ井 義治

そのころ、母は和裁の内職をしていた。暮らしは楽ではなかったが、毎年クリスマス朝、枕元の靴下にはクレヨンやみかん等のさやかなプレゼントが入っていた。小学校入学前のクリスマスには、ランドセルが置いてあった。それはダンボールにビニールコーティングをしたものだった。それでもこの上なく尊いもの思えた。